

上益城地域振興局（熊本県）

HUG社会福祉施設Ver. 担当者より（令和6年7月25日）

熊本地震から8年が経過し、熊本地震を経験していない職員も増える中で、今、再び大地震が発生した時に、過去の教訓を生かすことが出来るのか、熊本地震未経験の職員は迅速な対応をとることが出来るのか、そして新型コロナウイルス感染症で地域や職員同士の繋がりが希薄化してしまった今こそ、地域や施設同士の繋がりや再構築が必要ではないか、そんな思いがHUGゲームと出会ったきっかけでした。

上益城地域の高齢者施設及び行政担当者が集まり、延べ145名が参加したHUGゲームでは、それぞれが役割分担し、次々に起こる事態に迅速に対応し、互いにコミュニケーションを積極的に行っていました。参加後のアンケートからも、「発災後の対応がより具体的にイメージできた」「施設間の連携が深まった」との声が数多く聞かれました。今後もHUGゲームを活用し、施設間そして地域とのつながりがより強いものになるよう、地域連携ネットワークの強化に努めていきたいと思っております。

